



平成20年2月21日

※¹ 韓国PSC検査官と技術交流を実施します。

九州運輸局では、来る2月25日(月)から2月29日(金)までの5日間、PSC業務に関する技術交流のため、韓国のPSC検査官1名を受け入れます。

海外PSC検査官の受け入れは、東京MOU加盟国^{※2}の間で既に実施されていますが、今回、韓国海洋水産部から訪問の申し入れがあり、九州運輸局としましてもPSC業務の標準化を図り、お互いの信頼関係を築くうえで良い機会と考えています。

期間中は、関門港等に入港する外国船舶に対して九州運輸局外国船舶監督官がPSCを実施する際に、韓国のPSC検査官が現場に同行し、意見交換等を行うこととしています。

※1 「PSC」(ポート・ステート・コントロール: Port State Control)

「PSC」とは、寄港国で入港した外国籍船に対して、船舶の構造・設備及び海洋汚染防止機器並びに船員の資格要件等が国際条約に適合しているかどうかについて行う検査のことです。

※2 「東京MOU」(エムオーユー: Memorandum of Understanding)

「東京MOU」とは、アジア・太平洋地域におけるPSCの実効性を確保するため、PSCの標準化、域内協力体制の強化を目的として、1993年12月に東京において覚書として採択されたものです。この覚書には、現在、次のアジア・太平洋地域の18の国・地域が参加しており、事務局は東京に置かれています。

<東京MOU加盟国・地域>

オーストラリア、カナダ、チリ、中国、フィジー、香港、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、ニュージーランド、パプアニューギニア、フィリピン、ロシア、シンガポール、タイ、バヌアツ、ベトナム

<問い合わせ先>

九州運輸局 海上安全環境部 外国船舶監督官
(担当: 船本)

TEL: 092-472-3185

FAX: 092-472-3305